

経済産業省 第7回キャリア教育アワード



優秀賞受賞

(一般社団法人ドリームマップ普及協会)



主体的に生きる力を育むキャリア教育
学校ドリームマップ授業

2018年度 実施報告書



特定非営利活動法人
こどものみらいプロジェクト
ゆめドリ

キャリア教育 ドリームマップ授業とは

15年の実績を元に、全国の小・中学校、高校、大学、専門学校など年間約2万人に届けている授業です。

特徴 1

「夢」とは思わず動き出したくなる想いです

自分の中から湧き上がる想いを大切に、「こうだったら幸せ」と思う将来の自分の姿を文字や写真で視覚化します。職業を考えることに捉われず、自分の中にある可能性に気付き動き出したくなる気持ちは、どんなに社会が変化する時代でも主体的に生きるための、その人にとっての羅針盤です。

特徴 2

1日6時間の授業を通して、自分と向き合います

いきなり夢と言われてもすぐに描ける子ばかりではありません。段階を踏みながら、自分が好きなこと、大切に思う価値観とゆっくりと向き合うことで、やってみたいことやこうなりたい未来が見えてきます。友達とのインタビューや発表を通して、一人一人の違いを知り、お互いを大切な存在と認め合い、応援する気持ちが芽生えます。

「疲れた、でももっとやりたい！」その声が宝物です。

特徴 3

認定ファシリテーターによる授業です

授業を進めるのは、研修を受けたさまざまな社会人の皆さんです。1クラスに2名が配置され、子どもたちにとって夢が湧き出る場を作っています。夢を通して社会とのつながり、将来の自分と今の自分とのつながりを感じた子どもたちの目が輝きを増す瞬間、生きる力が教室にあふれます。

ドリームマップ授業の1日



1時限

夢が湧き出る場をつくります

夢に対する枠を取り除き、それぞれが自分の夢と向き合う安心安全の場をつくっていきます。夢をかなえる法則を知り、自分との対話の準備をします。



2時限

自分を知ります

夢を描く前に、自分の価値観や想いと向き合います。自分ひとりでは気づかない自分の良さに周囲のサポートで気づくと、自己肯定感、自己効力感も高まります。



3時限

ドリームマップを作成します

クラスメイトと一緒に楽しみながら、比べるのも、競うのではなく、自分の未来のイメージを膨らませます。友だちの夢は自分の夢の可能性を広げてくれる、ステキな刺激です。



4時限

昼食



5時限

夢に向かう行動の第一歩は自分の夢を伝えること自分と向き合ってイメージで表現してきた夢を、スピーチシートを埋めることで言葉にまとめて、クラスのみんなと共有します。将来について自己表現する経験を一緒にすることで、他者理解と共に応援し合える仲間の存在を意識します。



6時限

振り返りと行動計画、そして、まとめ6時間の中での気づきや自己変容をしっかりと受け止め、実際にできる行動へつなげます。大きな計画ではなく、夢のために今日できることから始める行動は、将来と今が結びつく瞬間です。

ドリームマップを作成します

夢に終わらないないようにドリームマップにも完成はありません。作りながら感じたこと、気づいたこと、全ては夢のタネ。ドリームマップの空白は未知の可能性へつながる窓かもしれません。

2018 年度実施実績

データでみるドリームマップ授業

15 年間で 92,000 人以上の児童・生徒が授業を体験！

ドリームマップ授業で描く夢とは、「わくわくと心が動き出し、行動せずにいられないこと」。決して大きく立派な目標や、将来の職業を決めさせることではありません。

どんな大人になりたいか、どんな生き方をしたいかを自由に大胆に描き、自分の幸せはなにかを考えるきっかけの授業です。

ドリームマップが、2004年に経済産業省の「起業家教育促進事業」に採択されてからの15年間で、全国の児童・生徒92,000人以上がこの授業を体験しています。

✓ 実施校合計

266校

✓ 実施クラス数

610クラス

✓ 実施人数

19,439名

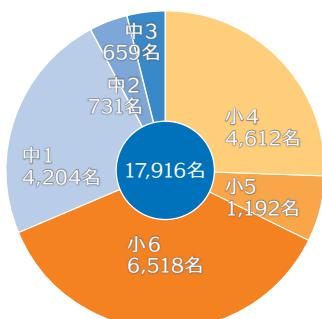


実施校・実施人数の推移（全体）

実施校は、昨年より14校の増加。受講した児童・生徒の数は、435名増加となっています。

他校でドリームマップ授業を体験した先生方が、転任校での導入にご尽力くださったり、インターネットなどで情報を集めてご連絡いただく教育機関が増えています。

2018 年度 学年別参加者数（小・中学校）

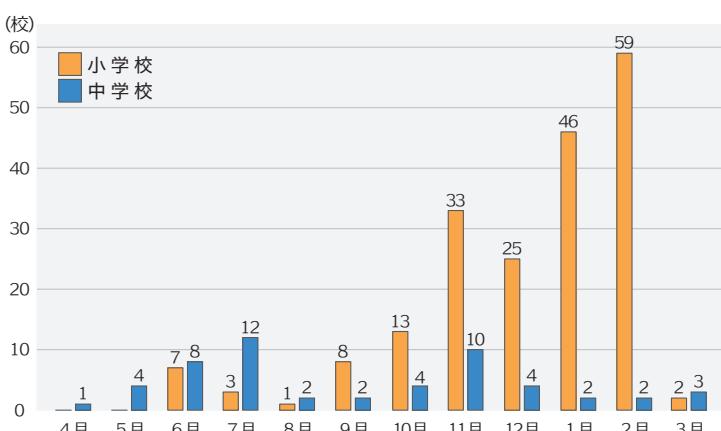


2018 年度 学年別実施人数円グラフ

最も実施が多いのは例年と変わらず小学6年生。近年は小学4年生、中学1年生での実施も増えています。

小学4年生では、2分の1成人式の保護者への発表と連動させるなど、道徳や総合学習での活用として、先生方が工夫されています。10歳で描く枠にとらわれない夢は、大人になっても輝いている宝物。思いっきり自由に大胆に描いた未来に、大人がわくわくしています。

また、中学1年生では、職場体験の事前授業や中学での学習と将来との関係を考えるきっかけとして活用いただいている。



2018 年度 校種別実施時期

以前は、2学期・3学期の実施がほとんどでしたが、最近は1学期が始まり、クラスが落ち着いてきた時期に実施する例が増えています。

特に中学校では、時間確保が難しい中、工夫を重ねてクラスづくりの時期に実施してくださっています。

最も実施の多い1年生の先生方からは、中学生活の始めにクラスメイトに対し自分のことを伝え、相手のことを知った上で中学生活を送ることの意義や、先生が生徒の価値観や興味関心を把握していることで、関わり方の幅が広がると伺っています。

実施校一覧

2018年4月～2019年3月



青森県

弘前市 弘前市立時敏小学校〔小6〕、弘前市立城西小学校〔小6〕、弘前市立石川小学校〔小6〕
弘前市立西小学校〔小6〕、弘前市立船沢小学校〔小6〕、弘前市立第三大成小学校〔小6〕、弘前市立東小学校〔小6〕

青森市 青森市立浦町中学校〔中1〕、青森市立三内中学校〔中1〕

十和田市 十和田市立第一中学校〔中1〕 八戸市 八戸市立湊小学校〔中1〕

岩手県

盛岡市 盛岡県立盛岡青松支援学校〔高1・小6・複合〕、盛岡市立羽場小学校〔小6〕、盛岡市立永井小学校〔小6〕
盛岡市立河北小学校〔小6〕、盛岡市立見前小学校〔小6〕、盛岡市立見前南小学校〔小6〕、盛岡市立好摩小学校〔小6〕
盛岡市立高松小学校〔小6〕、盛岡市立桜城小学校〔小6〕、盛岡市立山王小学校〔小6〕、盛岡市立山岸小学校〔小6〕
盛岡市立松園小学校〔小6〕、盛岡市立上田小学校〔小6〕、盛岡市立城北小学校〔小6〕、盛岡市立大慈寺小学校〔小6〕
盛岡市立厨川小学校〔小6〕、盛岡市立太田小学校〔小6〕、盛岡市立中野小学校〔小6〕、盛岡市立津志田小学校〔小6〕
盛岡市立都南東小学校〔小5・小6〕、盛岡市立東松園小学校〔小6〕、盛岡市立米内小学校〔小5・小6〕
盛岡情報ビジネス専門学校〔専2〕 二戸市 二戸市立二戸西小学校〔複合〕 滝沢市 滝沢市立滝沢南中学校〔中1〕
滝沢市立柳沢小学校〔複合〕 九戸郡 岩手県立軽米高等学校〔高1〕 岩手郡 岩手町立一方井中学校〔中3〕

紫波郡 紫波町立彦部小学校〔複合〕

秋田県

横手市 横手市立山内小学校〔小6〕 大館市 大館市上川沿小学校〔小6〕、大館市立桂城小学校〔小6〕
大館市立川口小学校〔小4〕、大館市立田代中学校〔中1〕

宮城県

仙台市 仙台市立愛子小学校〔小6〕、仙台市立錦ヶ丘小学校〔小6〕

福島県

相馬市 相馬市立向陽中学校〔中3〕 二本松市 二本松市立小浜中学校〔中3〕

東京都

江東区 江東区立臨海小学校〔小4〕 杉並区 杉並区立堀之内小学校〔小6〕 中野区 中野区立桃園小学校〔小6〕
板橋区 板橋区立志村第二中学校〔中1〕、板橋区立上板橋第二中学校〔中3〕 文京区 文京区立窪町小学校〔小6〕
文京区立柳町小学校〔小6〕 目黒区 目黒区立中根小学校〔小6〕 練馬区 練馬区立旭丘小学校〔小4〕
小平市 小平市立学園東小学校〔小4〕、小平市立小平第十小学校〔小4〕 昭島市 昭島市立玉川小学校〔小6〕
西東京市 西東京市立向台小学校〔小4〕、西東京市立谷戸小学校〔小6〕、西東京市立中原小学校〔小6〕
西東京市立東小学校〔小4〕、西東京市立碧山小学校〔小6〕 多摩市 多摩市立青陵中学校〔中1〕

調布市 調布市立富士見台小学校〔小4〕 東久留米市 東久留米市立大門中学校〔中1〕

八王子市 八王子市立加住中学校〔中3〕 武藏野市 武藏野市立第一小学校〔小6〕

埼玉県

春日部市 春日部市立正善小学校〔小6〕 上尾市 上尾市立南中学校〔中1〕 日高市 日高市立高麗川小学校〔小6〕
川越市 川越市立霞ヶ関東小学校〔小6〕、川越市立仙波小学校〔小6〕、川越市立福原小学校〔小6〕

千葉県

船橋市 船橋市立習志野台第一小学校〔小5〕

神奈川県

横浜市 横浜市立上郷中学校★〔中1〕 相模原市 相模原市立緑台小学校〔小4〕、相模女子大学中学部〔中1〕
足柄上郡 山北町立川村小学校〔小6〕

静岡県

伊東市 伊東市立池小学校〔小6〕 下田市 下田市立下田中学校〔中1〕 烧津市 烧津市立小川小学校〔小6〕
三島市 三島市立中郷西中学校〔中1・中2・中3〕、三島市立北上中学校〔中1・中3〕

沼津市 沼津市立大岡南小学校〔小6〕、沼津市立第四小学校〔小4〕、沼津市立浮島小学校〔小6〕

静岡市 静岡サレジオ高等学校〔高1〕、静岡市立千代田小学校〔小6〕、静岡市立南部小学校〔小6〕

浜松市 浜松市立葵西小学校〔小4〕、浜松市立伎倍小学校〔小6〕、浜松市立中部学園〔中1〕

富士宮市 富士宮市立黒田小学校〔小6〕、富士宮市立富士宮第二中学校〔中1〕 富士市 富士市立原田小学校〔小6〕
富士市立須津小学校〔小6〕、富士市立富士川第二小学校〔小4〕、富士市立富士中央小学校〔小6〕

愛知県

あま市 あま市立伊福小学校〔小4〕、あま市立七宝小学校〔小4〕、あま市立篠田小学校〔小4〕

あま市立秋竹小学校〔小4・小5〕、あま市立甚目寺小学校〔小4〕、あま市立甚目寺西小学校〔小4〕

あま市立甚目寺東小学校〔小5〕、あま市立甚目寺南小学校〔小4〕、あま市立正則小学校〔小5〕

あま市立美和小学校〔小4〕、あま市立美和東小学校〔小4〕、あま市立宝小学校〔小4〕

知多市 知多市立つじが丘小学校〔小4〕、知多市立旭東小学校〔小4〕、知多市立旭南小学校〔小4〕

知多市立旭北小学校〔小4〕、知多市立岡田小学校〔小4〕、知多市立佐布里小学校〔小4〕、知多市立新知小学校〔小4〕

知多市立新田小学校〔小4〕、知多市立南柏谷小学校〔小4〕、知多市立八幡小学校〔小4〕

※愛知県あま市、愛知県知多市は、市による市内全小学校導入

愛知県	稻沢市	稻沢市立国分小学校〔小6〕、稻沢市立小正小学校〔小5〕	岩倉市	岩倉市立岩倉南小学校〔小4〕
	日進市	日進市立相野山小学校〔小4〕	豊田市	豊田市立伊保小学校〔小6〕、豊田市立上鷹見小学校〔複合〕
	刈谷市	愛知教育大学〔大1〕	半田市	半田市立横川小学校〔小4〕、半田市立岩滑小学校〔小4〕
		半田市立成岩小学校〔小6〕	知多郡	武豊町立富貴中学校〔複合〕
	春日井市	春日井市立岩成台小学校〔小4〕、春日井市立岩成台中学校〔中2〕、春日井市立高森台小学校〔小6〕、春日井市立玉川小学校〔小6〕、春日井市立中部中学校〔中1〕、春日井市立八幡小学校〔小6〕	春日井市立石尾台小学校〔小6〕	
		春日井市立大手小学校〔小6〕、春日井市立中央台小学校〔小6〕、春日井市立鳥居松小学校〔小6〕		
	尾張旭市	尾張旭市立旭丘小学校〔小4〕、尾張旭市立東栄小学校〔小4〕、尾張旭市立本地原小学校〔小4〕		
	津島市	津島市立神島田小学校〔小4〕、津島市立北小学校〔小4〕	新城市	新城市立八名小学校〔小4〕
	名古屋市	名古屋市立稲葉地小学校〔小4・小6〕、名古屋市立円上中学校〔中1〕、名古屋市立御幸山中学校〔中1〕		
		名古屋市立港南中学校〔中1〕、名古屋市立山田中学校〔中1〕、名古屋市立上社中学校〔中2〕、		
		名古屋市立瑞穂小学校〔小4・小6〕、名古屋市立西中島小学校〔小6〕、名古屋市立千鳥丘中学校〔中1〕		
		名古屋市立滝川小学校〔小6〕、名古屋市立東海小学校〔小6〕、名古屋市立萩山中学校〔中1〕		
岐阜県	中津川市	中津川市立坂本小学校〔小6〕、中津川市立南小学校〔小6〕		
三重県	いなべ市	いなべ市立員弁西小学校〔小5〕、いなべ市立員弁中学校〔中2〕、いなべ市立員弁東小学校〔小5〕		
	伊賀市	伊賀市立青山中学校〔中2〕、伊賀市立柘植小学校〔小6〕	松阪市	松阪市立飯南中学校〔中1〕
	津市	津市立育生小学校〔小6〕、津市立雲出小学校〔小5〕、津市立櫛形小学校〔小6〕、津市立栗真小学校〔小6〕		
		津市立栗葉小学校〔小5〕、津市立修成小学校〔小5〕、津市立草生小学校〔小6〕、津市立村主小学校〔小6〕		
		津市立大三小学校〔小4〕、津市立桃園小学校〔小5〕、津市立藤水小学校〔小4〕、津市立南が丘小学校〔小5〕		
	四日市市	四日市市立大谷台小学校〔小4〕、四日市市立西陵中学校★〔中1〕		
	鈴鹿市	鈴鹿市立国府小学校〔小6〕、鈴鹿市立庄内小学校〔小5・小6〕		
和歌山县	橋本市	橋本市立紀見東中学校〔中2〕		
大阪府	岸和田市	岸和田市立葛城中学校〔中2〕	枚方市	関西医科大学看護学部〔大1〕、枚方市立第四中学校★〔中1〕
	大阪市	大阪市立焼野小学校〔小6〕、大阪市立桃陽小学校〔小4〕、大阪市立浪速小学校〔小5〕		
兵庫県	宍粟市	宍粟市立山崎西中学校〔中1〕、兵庫県立伊和高等学校〔高1・高2〕	姫路市	姫路市立安富中学校〔中2〕
	川辺郡	猪名川町立六瀬中学校〔中1〕		
岡山県	玉野市	岡山県立玉野光南高等学校★〔高1〕	高梁市	高梁市立高梁東中学校★〔中2〕
	総社市	総社市立総社中学校★〔中3〕		
広島県	吳市	吳市立宮原小学校〔小6〕、吳市立警固屋小学校〔小6〕、吳市立倉橋小学校〔小6〕、吳市立坪内小学校〔小6〕		
		吳市立波多見小学校〔小6〕、吳市立明立小学校〔小6〕、吳市立和庄小学校〔小4〕、		
	広島市	安田学園安田小学校〔小6〕、広島市立安北小学校〔小6〕、広島市立温品小学校〔小4〕、広島市立河内小学校〔小6〕、広島市立彩が丘小学校〔小6〕、広島市立長東小学校〔小6〕、広島市立伴東小学校〔小4〕、広島市立毘沙門台小学校〔小4〕、広島市立美鈴が丘小学校〔小6〕	尾道市	尾道市立栗原北小学校〔小4〕、尾道市立長江小学校〔小4〕
	江田島市	江田島市立三高小学校〔小5〕、江田島市立鹿川小学校〔小5〕	福山市	福山市立至誠中学校〔中1〕
		福山市立松永小学校〔小6〕、福山市立日吉台小学校〔小6〕、福山市立柳津小学校〔小6〕		
	東広島市	東広島市立高美が丘小学校〔小4〕、東広島市立入野小学校〔小5〕		
	廿日市市	廿日市市立阿品台西小学校〔小4〕、廿日市市立大野東小学校〔小5〕		
山口県	下関市	下関市立勝山中学校★〔中1〕	防府市	防府市立玉祖小学校〔小4〕、防府市立西浦小学校〔小6〕
		防府市立大道小学校〔小4〕、防府市立小野小学校★〔複合〕	山陽小野田市	山陽小野田市立有帆小学校〔小4・小6〕
鳥取県	米子市	米子北斗中学校★〔中1・中2〕		
愛媛県	松山市	松山市立東雲小学校〔小6〕	北宇和郡	松野町立松野中学校〔中2〕
高知県	四万十市	高知県立中村中学校★〔中1〕		
福岡県	小郡市	福岡県立三井高等学校〔高3〕	飯塚市	飯塚市立飯塚東小学校〔小4〕
	北九州市	折尾愛真高等学校〔複合〕、北九州市立今町小学校〔小6〕、北九州市立鞘ヶ谷小学校〔小4〕		
		北九州市立星ヶ丘小学校〔小4〕、北九州市立筒井小学校〔小4〕、北九州市立八枝小学校〔小4〕		
長崎県	西海市	西海市立大崎中学校〔中1〕	長崎市	長崎市立高尾小学校〔小4〕
海外	ドイツ	フランクフルト日本人国際学校〔小5〕		



小学校

4年生

幼稚期を離れ、物事をある程度対象化して認識することができるようになると言われる9歳～10歳。ドリームマップ授業のスタートに最適な4年生。総合学習や道徳の時間で活用され、特に目立つのが多くの学校で実施されている2分の1成人式に向けての導入です。未来の自分にフォーカスし、枠のない自由な発想で大胆に描く夢には、力強さ、やさしさ、温かさがあふれています。また、保護者の前で夢を発表する姿に、子どもたちの成長を感じることができます！と継続的な実施をされる学校が増えています。



5年生

「自分のことも客観的にとらえられるようになるが、一方、発達の個人差も顕著になる高学年。身体も大きく成長し、自己肯定感を持ちはじめる時期であるが、反面、発達の個人差も大きく見られることから、自己に対する肯定的な意識を持てず、劣等感を持ちやすくなる時期である。」※

と言われるこの時期。

※文部科学省「子どもの発達段階ごとの特徴と重視すべき課題」より抜粋
自己肯定感の育成や自他の尊重の意識や、他者への思いやりなどの涵養のきっかけとして活用されています。

6年生

思春期にさしかかり、社会や他者と自分の関係を意識し、自己肯定感が持てなくなったり、孤独を感じる子もいます。

友達の夢を知り、自分の思いを伝えることで、お互いの存在に気づき、あたたかい気持ちになるきっかけとなります。

6年生導入事例

- 最高学年の1学期にクラスづくりも兼ねて実施した学校。卒業に向けての1年間の行動や図工の「10年後の自分」の課題にもつながりました。
(東京都内)
- 中学受験に向かう子どもたちが、それを目的とするのではなく、更に先の視点を持つ機会となればと導入しています。
(名古屋市内)

愛知県稻沢市立小正小学校の取り組み … 実施2回目

キャリア教育の一環「語り継ぐ活動」としてドリームマップを活用。

地域の外部講師と共にドリームマップを作成した5年生たちが、後日、2分の1成人式を前にした4年生の教室でも再度ドリームマップを伝えました。

レポート：愛知事務局 柳澤洋子

5 今回の体験活動で、心に残ったことを書きましょう。

自分のことを改めてみるとこんなに好きなことがあります。みんなの発表を聞いていたら、いろんな夢を聞くことができたのでとてもおもしろかったです。このドリームマップを作っていたら将来何かしか楽しみにはれてきたので夢にもむかってがんばっていきたいです。

5 今回の体験活動で、心に残ったことを書きましょう。

私はさいやし発表をする」と聞いて「いやだな～」「やりたくないな」と思ってたけれど、ドリームマップを作っていたらみんなに発表したくなり、夢をもつのはいいことでなんだなと思いました。

5 今回の体験活動で、心に残ったことを書きましょう。

自分の夢をかなえるには勇気を出して周りの人人に伝え分かれ合ってもらおうことが大切だ」ということが分かりました。自分で「〇〇やりたいな」とか人に夢を考えているのではなく、強い気持ちを持つ、「〇〇にする」と思っていたほうが夢がかなうことことが分かりました。

中学校



1年生

新しい環境で大きく成長する時期に、理想の自分と他者と比較した自分が気になる年代。

多様な見方で自他を理解し、それぞれが自分の夢に向かって努力することを互いに応援し合う3年間になれば素敵です。

生徒の興味や価値観を共有し、学習支援に役立つとの声を多くいただき、近年実施が増えています。

2年生

1年時の仕事や職業についての学習を経て、2年生の職場体験の際に活用されるケースが目立ちます。

将来の夢や進路が定まっていない生徒が多い中、夏から秋に行われる職場体験を前に自分を見つめ、夢を見つけ、やる気を出してもらいたい、そんな目的を授業お申込み時にお聞きしています。

3年生

仕事、進学、将来について大きな選択をする子どもたちも多い中、目の前の選択だけではなく、その先の未来に目を向けて自己の生き方を考えるきっかけとなります。

中学校1年生でつくり、3年生でもう一度作成することで、自分の成長を実感する機会にもなります。

ひとつの学校で3学年すべてに実施するケースもある静岡県

1年生は、中学校での目標を明確にする

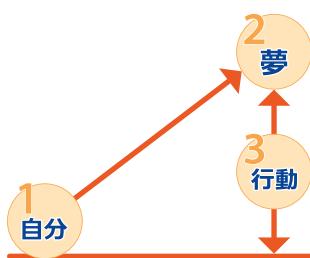
2年生は、中2ならではの中だるみを防ぎ、行動する意欲につなげる

3年生は、中学生活の総括、高校での目標を明確にする

それぞれの学年目標に合わせた活用ができることもドリームマップの特徴です。

レポート：静岡事務局 増田郁理・高野亞紀子

夢をかなえる 1・2・3 の法則

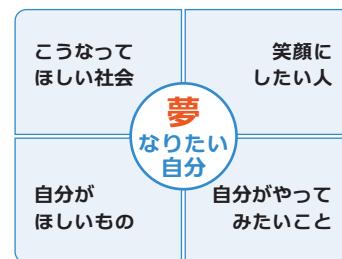


夢をかなえ、目的を達成する方法は行動することです。

- ①今の自分をありのままに受け止め、
- ②将来のありたい自分の姿を明確に描くことで、
- ③そこに向かいたいと、自然に心や体が動き出す想いが夢をかなえる原動力となります。

ドリームマップ授業では、わくわくする②を自分の中に発見し、具体的に描き、行動につなげるための目に見えるスイッチをつくります。

夢をえがく4つの視点



ドリームマップの夢は4つの視点で描きます。

自分の夢を「心」や「もの」を満たす自利の視点と「他者」や「社会」に貢献する利他の視点で広げることで、自分も周りの人も大切にする気持ちや社会とのつながりにも目を向け、みんなが幸せになる夢を描きます。

「一人ひとりの違いや大切さを知る」「他者や社会に役立つ効力感に気がつく」4つの視点を持つ夢は、社会的・職業的自立へと向かう態度や能力と共に、社会性、公共性を育みます。



高 校

高校生

進学、就職が目の前に迫る中で、今見えていることだけでとりあえずの選択をしてしまうのはもったいないことです。なぜ、その選択をするのか、その先に何を描くのか、人生を長い目で見て進路選択する機会がとても大切です。高校では、新科目として導入される「総合的な探求の時間」への活用が期待されています。

岩手県立軽米高等学校の取り組み … 実施2回目

キャリア教育でなにか実施したいと探していた校長先生が見つけたのがドリームマップ。

導入理由は「生徒たちがとても小さくまとまっていると感じている。岩手の中でも比較的小さな町で、彼らの多くが地域の中で役にたてればそれで良いと考えているようだ。それは素晴らしいことでもあるが、可能性にあふれたこの時期には、もっと視野を広げて欲しい、広い世界を見て欲しい、可能性を自ら広げる活動をさせたいとの想いがある」とのことでした。

生徒の感想の中には「自分は人に興味がなかった。けれど、今日の活動を通して人を応援したい想いになった。自分でも驚いた」というものも。

はじめは未来を考えることに抵抗がある様子を見せていましたが、仲間との活動の中でイキイキと自分の未来を考えはじめ発表しました。生徒の内発的動機を引き出す探求活動のスタートとして、2019年度も継続して実施されます。

レポート：いわて事務局 大村洋子

大学生

自分が学ぶ専攻と卒業後がどうつながるのか、どんな人生を歩みたいかをより長い視点で考えていきます。教職や教育支援を目指す学生や看護の道に進む予定の学生などのキャリアデザインの講義の中で、自身の考えをアウトプットし合う機会として活用されています。

愛知教育大学 … キャリアデザイン

必修課程の授業で1年生約900人が未来の自分を考えます。

「なぜ教員なのか」「どんな教員になりたいのか」「自分の人生にとっての教員とは?」など、原点に戻っての問いに真剣に向き合った学生のみなさんが、次世代の子どもたちの教育を真剣に考え、4年間の学びをスタートさせます。



大 学

活動会員

ドリームマップ授業を支える人たち

活動会員一覧 (2019年5月31日現在)

2018年度、NPO法人ゆめドリの設立から活動会員としてご参加してくださったのは192名。

1年間で延べ1,180名が学校ドリームマップ授業に参加してくださっています。

年間30回以上登壇いただいたのは4名、最多の方は35回と、1年のうち1か月以上を子どもたちに授業を届ける活動にあてていることになります。

年1～3回という方の割合が一番多く、大学生から70代までさまざま。

それぞれ、お仕事や役割をお持ちの中、1日の授業のために継続学習もしながら活動してくださっています。

なぜ、ここまで？ それは「どんな子どもたちも持っている未来への可能性を応援したい」そんな想いから。

有給休暇を使ったり、時間をやりくりして学校に向かう方々のコミュニティが全国に広がっています。

青森県	工藤久子	東京都	石渡智子	静岡県	生地恵	愛知県	小島邦代	兵庫県	前森知美
〃	佐藤千秋	〃	ウェンゼル和美	〃	石川京子	〃	近藤陽子	奈良県	松本洋子
〃	津村栄広	〃	牛堂望美	〃	岩澤佳子	〃	杉本崇	鳥取県	小池陽子
〃	長谷川育子	〃	忍田千穂	〃	内田美紀子	〃	瀧崎優佳	島根県	井原孝
〃	平井深雪	〃	加芝博子	〃	小田切克子	〃	田崎千春	〃	山崎鈴枝
〃	山本朝美	〃	角雅江	〃	小野直美	〃	田中健	広島県	有田靖予
岩手県	大村洋子	〃	川瀬麻里	〃	齋藤佳子	〃	知念亞希	〃	太田千郷
〃	籠谷睦美	〃	川村紀子	〃	斎藤淳子	〃	西本亜紀子	〃	柏原大空
〃	金浜順子	〃	古賀昌代	〃	斎藤菜穂子	〃	野中さつき	〃	河口千春
〃	上平良美	〃	小松ひとみ	〃	佐藤めぐみ	〃	長谷川恵美	〃	木下麻子
〃	北悦子	〃	コミサロフ喜美	〃	篠崎美保	〃	原絹代	〃	坂田浩之
〃	菅原まゆみ	〃	関真理菜	〃	進藤希保	〃	原美保子	〃	末広成志
〃	菅原葉子	〃	竹下次郎	〃	杉本ひとみ	〃	福田悦子	〃	対川道香
〃	関村和絵	〃	野間英香	〃	鈴木昌美	〃	藤原真理弥	〃	富岡旭美
〃	田村真理子	〃	立岡里司	〃	高野亜紀子	〃	松本昌子	〃	花谷美香
〃	富岡あき子	〃	福政尚美	〃	鍋島安佐子	〃	三輪裕子	〃	馬場嘉余子
〃	畠山水脈	〃	藤原範子	〃	橋本恵子	〃	村山しづえ	〃	秀島知子
〃	村上晃也	〃	美濃部裕子	〃	平岡仁美	〃	柳澤洋子	〃	平田泰弘
〃	八重樫信子	〃	宮里惠子	〃	増田郁理	〃	梁瀬進	山口県	秋橋仁美
宮城県	結城実喜	〃	森亜紀	〃	町野知里	〃	山崎繭子	〃	安永英子
〃	吉田由美	〃	盛美穂	〃	宮代さやか	三重県	猪野美春	香川県	藤本享子
秋田県	伊藤孝子	〃	籐田里恵	〃	安池中也	〃	宇佐美真由美	愛媛県	浅岡志麻
〃	川田裕宣	〃	山口有紀子	〃	柳原由佳	〃	太田早苗	〃	栗田謙
〃	藤村ゆき	〃	山下万紀子	〃	築場依里	〃	川村ひとみ	〃	田中美朱紀
福島県	實方友理	〃	山根浩子	〃	渡邊靖乃	〃	田中恵美子	〃	谷本圭織里
〃	高橋とし恵	〃	綿貫晶子	愛知県	浅野智加	〃	長岡江利子	〃	渡邊視鈴
茨城県	大友以久子	神奈川県	安彦美里	〃	稻葉直子	〃	長岡正樹	福岡県	荒木貴裕
〃	長久保幸枝	〃	賀來裕子	〃	今村さゆり	〃	橋本満子	〃	市川慶輔
栃木県	若林明子	〃	田中奈緒	〃	植木真由美	〃	毛利謙仁	〃	稻田洋平
埼玉県	飯島真奈美	〃	平岡誠司	〃	臼井実央	京都府	清野順子	〃	岡朋子
〃	木村麻衣子	〃	前平史奈	〃	大崎玲子	大阪府	李順葉	〃	河合柚依
〃	日下部真樹	岐阜県	小木曾淑子	〃	大津史子	〃	石廣聰子	〃	草垣美紀
〃	高橋ゆり	〃	小島幸子	〃	大橋美保子	〃	尾関市子	〃	遠山昌子
〃	村岡幸子	〃	水島稔博	〃	川原洋子	〃	沈佳娜	〃	森山智広
〃	村田太	〃	水野輝彦	〃	北川秀子	〃	西井美佐子	〃	安武和幸
千葉県	菰田明子	〃	南美和	〃	黒田純代	〃	山本純平	長崎県	的野竜一
〃	斎藤直美	〃	村上桃香	〃	黒原美穂子	〃	横山秋子	〃	〃
〃	吉田清美	静岡県	青島美貴	〃	小池久美子	兵庫県	阿曾朋子	〃	〃
東京都	青柳幹子	〃	天野育子	〃	河村法征	〃	駒走好恵	〃	〃

家庭教育講座

各地からご依頼を受け、保護者の皆様向けの講座・講演なども行っています。

2018 年度の講演実績例



世田谷区立小学校（東京都）

親が輝けば子どもも輝く！
～子どもの自己肯定感を高める関わり方～

写真提供：野間 英香

PTA 講演会

松本市PTA連絡協議会研究大会（長野県）

「子どもの夢の応援者になるには
主体的に生きるチカラを育むドリームマップ」



立川市こども育成課「全体研修会」（東京都）

子どもの自己肯定感を高めるために 児童館職員・学童指導員ができること
～ドリームマップのワークの実践を通じて～



大月市第45回義務教育振興・教育県民大行動「明日の大月市の教育を語る会」（山梨県）
「主体的に生きる力を育む」～子どもの夢のよき応援者になるために～



他 多数

キッズドリーム ワークショップイベント

キッズドリームマップイベントを各地で開催

まだ授業では取り入れられない地域の子どもたちが、学校以外の場でドリームマップを体験します。

異年齢、初めましての子どもたちだからこそ広がる夢があります。

保護者も自分のドリームマップをつくり、親子で夢の共有をするケースもあります。



学校で授業としてのドリームマップは、普段一緒に過ごしている仲間と共に夢を描く素敵な機会。

一方で、「はじめまして」のお友達、異年齢の中で描くドリームマップも、参加する子どもたちにとってはいつもと違った刺激で夢が広がるきっかけになります。

2018年も、東京、愛知、広島、愛媛などでキッズドリームマップイベントとして開催されました。

ご要望に応じて、各地での開催も広げていければと考えています。

読売新聞社協賛のキッズドリームマップイベントの様子
レポート：東京事務局



親子で夢の話をしよう！ 「大人って面白い♪大人だから面白い♪」

岩手では、夢の力の大切さを大人にも知ってもらい子どもたちの夢を応援してほしいという思いで、3年前から講演会を開催しています。

2018年は「わたしはあかねこ」「うんこ」など人気の絵本の作者である、絵本作家サトシンさんを講師に招いて絵本ライブを開催。親子で120名ほどの参加がありました。

ノリノリの歌やジョークで会場を盛り上げつつ、子どもたちには「自分を好きになること」、大人たちには「子どもをたくさん褒めること」の大切さと、大人になることが楽しみだなと思えるようになってほしいというメッセージを伝えて下さいました。

まさにドリマ授業が子どもたちに伝えたいことをギュッと詰め込んだ、素敵な講演会でした。



レポート：2018年8月8日 いわて事務局

ゆめドリ 設立記念イベント 映画「みんなの学校」上映会 & 木村泰子先生との対話会

NPO法人 こどものみらいプロジェクト ゆめドリ 2019年3月3日（日）

映画「みんなの学校」は不登校も特別支援学級もない、同じ教室で一緒に学ぶふつうの公立小学校のみんなが笑顔になる挑戦を取り上げたドキュメンタリーです。

子どもたち、先生、地域が一体となって「みんなの学校」を作り上げていく様子は、2014年に公開されて以後多くの学びや気づきを多くの人に与え続けています。

全国の小中学校を中心に、年間約2万人の子どもたちに「キャリア教育ドリームマップ®授業」を届けている私たちゆめドリが目指す、幸せに平和に生きる社会も同じ！と設立記念イベントとして実現しました。

80名以上の方にご参加いただき、2部では、「映画を観て、木村先生のお話を聞いて、“すべての子どもたちが安心して学べる場”をつくるために、どのようなことが必要だと思うか」というテーマで、参加者の皆さん同士がディスカッション。

初めましてにも関わらず、それぞれのグループで活発な対話がされていたのが印象的でした。

アンケートには、「映画に出てくる大空小を目指すのではなく、自分の地域で、自分にできることは何かを考えていきたいと思います」「地域は自分たちで作る、ということが少し抜けていたと気づきました」「自分にもまだまだやれそうなことがあるという気持ちになりました」など自分ごととして考える参加者の皆さんのが声が続きました。



あいち夢はぐくみサポーターに 任命されました

ドリームマップ発祥の地、愛知県。

県内で毎年60校以上の学校で4,700人以上の子どもたちがドリームマップ授業を受けています。今では、「小学校の時に受けました」という大学生や社会人も登場。新たな子どもたちに夢がつながっていきます。

愛知県では、あま市（2012年～）、知多市（2014年～）の2つの市で、ドリームマップ授業が全校導入されています。

優秀賞受賞

キャリア教育アワードは、産業界による優れた教育支援活動の取組とその効果を広く社会で共有し、活動を奨励・普及・促進することを目的として優秀と認められる事例を表彰するものです。

※一般社団法人ドリームマップ普及協会が受賞しました。

※このプログラムの実施運営は 2018 年 10 月から特定非営利活動法人こどものみらいプロジェクトゆめドリに移管されました。



NPO 法人 こどものみらいプロジェクト ゆめドリについて

ゆめドリは「子どもたちが自由に未来を創造するチカラを最大化！」をミッションに「子どもも大人も幸せに平和に生きる社会」を目指し、教育プログラムを提供する NPO 法人です。

産業構造や労働環境が予測を超えて急激に変化しつづけるこれからの時代。

子どもたちには、幸せな人生を主体的に選択し、自ら道を切り拓いて行く資質・能力が求められています。

一方、様々な調査で諸外国に比べ「自己肯定感が低い」「自分の未来に対して不安を感じている」という若者の割合が多い日本では、将来に明るい見通しを持てず「どうせ私なんて・・・」とあきらめてしまう子どもたちが多くいます。

ゆめドリはこのような課題を解決する方法として「キャリア教育・ドリームマップ授業」を提案し、全国の 7 つの地域事務局と 4 つのサテライトを中心に公教育の場に授業を届けています。

本 部

〒453-0016
名古屋市中村区竹橋町 16-14
📞 050-5435-9168
✉️ 052-308-4965
✉️ toiwase@yumedori.or.jp
🌐 https://yumedori.or.jp/

代表理事 三輪裕子

理 事 若林明子 松本昌子

監 事 高綱睦美 西川徹

地 域 事 務 局

い わ て

大村 洋子、金浜 順子、上平 良美

東 京

川村 紀子、賀來 裕子、野間 英香、加芝 博子、斎藤 直美

静 岡

増田 郁理、杉本 ひとみ、高野 亜紀子

愛 知

知念 亜紀、柳澤 洋子、川村 ひとみ

三 重

長岡 正樹、長岡 江利子、毛利 謙仁

大 阪

李 順葉、西井 美佐子、吉原 伸於、玉元 宗児

広 島

對川 道香、花谷 美香、末広 成志

弘 前

工藤 久子、長谷川 育子、山本 朝美

え ひ め

浅岡 志麻、栗田 謙、和泉 智子

山 口

秋橋 仁美、安永 英子

北 部 九 州

市川 慶輔、的野 竜一、森山 智広

地 域 サ テ ラ イ 片

正会員一覧

大村 洋子、杉本 ひとみ、菰田 明子、高綱 睦美、對川 道香、西川 徹、増田 郁理、松本 昌子、
三輪 裕子、柳澤 洋子、山根 浩子 (50音順)

学校ドリームマップ授業の実施に寄付をいただいた個人の方

青柳 幹子、安彦 美里、伊藤 弘美、稻葉 直子、大崎 玲子、小田切 克子、草垣 美紀、工藤 久子、栗田 謙、菰田 明子、島田 健一、
高泉 ゆかり、高泉 ゆかり、谷川 宏之、野口 光弘、橋本 喜美子、原 絹代、原 美保子、水野 輝彦、宮代 さやか、毛利 謙仁、
両角 容一郎、藪田 里恵、山本 利彦、結城 実喜、吉田 徳夫

(協会助成金の寄付等／敬称略・50音順)



ゆめドリのプロジェクトを 共に推進するには？

全国の小中学校を中心に公教育の場に「キャリア教育・ドリームマップ授業」を届け続けるためには、児童・生徒1人あたり2,500円の経費が必要です。

ゆめドリでは、この活動経費を保護者や学校に加え、ゆめドリ活動会員の会費、地域、企業からの寄付や協賛、助成金などの多様な支援により、1人でも多くの子どもたちに授業を届ける仕組みの持続的発展を目指しています。
みなさまに合ったスタイルで、ゆめドリのプロジェクトにご参加ください。

学校ドリームマップ授業を届けるために 資金面で協力したい

寄付をする

2,500円の寄付で、1人の子どもに『未来と向き合い夢が湧き出る6時間の授業』が届きます。
また、特定の学校やイベント等に限定して寄付していただくことも可能です。（寄付の金額は500円～）

子どもたちが、学校で夢を描く機会を応援する協賛企業様、
募集中です！

学校ドリームマップ授業を直接届けたい ゆめドリ活動会員（学校ドリマ先生）になる

学校現場で、子どもたちに“夢”が湧き出る時間を授業として届けます。

学校での授業実施にはドリマ先生 for Junior の認定資格が必要です。
詳しくは、一般社団法人ドリームマップ普及協会へお問い合わせください。

<https://dream-map.co.jp/facilitator-course/>



各ご支援の振込口座

ゆうちょ銀行 二〇八支店 普通 1230078
トクビ) コドモノミライプロジェクトユメドリ

寄付サイト

<https://syncable.biz/associate/yumedori/donate/>



賛助会員 鳥 法人

- 有限会社 コボリ <https://www.covori.com/>
〒466-0826 愛知県名古屋市昭和区滝川町 26-1
- 有限会社 二村商店
〒464-0086 愛知県名古屋市千種区萱場 2-10-15
- 株式会社 プローバホールディングス <http://www.provanet.co.jp/>
〒731-0141 広島県広島市安佐南区相田1丁目1-33 3階
- 株式会社 ワールド・リーダーズ <http://worldleaders.co.jp/>
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-1-1 岸本ビルディング6階

2018年10月設立からご賛同いただき、ありがとうございます。（敬称略・50音順）

賛助会員 鳥 個人

青柳 幹子、一色 亮佑、大崎 玲子、太田 千郷、
河口 妙子、川村 ひとみ、木村 清江、佐野 正好、
菅原 葉子、仲谷 直紀、野村 文久、林田 悟、
菱田 さつき、廣江 千華、深沢 ひとみ、藤本 享子、
船橋 里美、前原 甲子郎、松本洋子、三輪 英一、
村上 晃也、毛利 謙仁、両角 容一郎、山崎 法善、
吉田 隆義
(敬称略・50音順)



ドリームマップ授業を導入してみませんか？

経済産業省 第7回キャリア教育アワード 中小企業の部 「優秀賞」を受賞した信頼のプログラム

計画、導入から実施までの流れ

実施日の1年～3か月前

お問い合わせ → 実施希望の申し込み

実施日の候補などを打診いただくと、貴校を担当するコーディネーターが具体的な情報を元にファシリテーター（ドリマ先生）の募集を行い、実施の可否を決定します。
実施希望日（第1～第3候補）、学年、学級数、児童・生徒数、担任名、窓口となるご担当者名などを記入して申込書をご送付ください。
(申込書のダウンロードはこちら <https://yumedori.or.jp/yumedori/documents/>)

3か月前～1か月前

実施決定 → ご注文、打ち合せ

実施決定後、担任の先生方と担当コーディネーターが対面で打ち合わせを行い、先生方の授業計画、授業後の活用方法を確認するとともに、当日の授業の進行などをご説明します。
(例：職業体験の準備、2分の1成人式での保護者への発表など)
同時に、ワークブックのご注文をお受けし、実施1か月前にはワークブックが到着するように配送の手配をいたします。

実施日の1か月前

事前準備 → ワークブックを送付

ドリームマップの見本や打ち合せでの説明を元に、当日使う素材の準備をする旨を児童・生徒に伝えてください。
家庭への協力要請やインターネットでの検索など、児童・生徒の資料集めのサポートをお願いします。
台紙の準備、保護者への案内、写真や切抜き集めのご指導をお願いします。

ドリームマップ授業実施

授業当日 → 打ち合わせ・振り返り

ファシリテーター（ドリマ先生）による出前授業を、先生方の協力を得ながら子どもたちに届けます。
外部講師による非日常とインパクトが、自分でも気づかなかった夢を描く場を演出します。



実施日

学校のご希望日をお聞きし、コーディネーターが調整いたします。

授業時間

1日6時間（基本プログラム）

対象

小学校4年生～中学生

費用

- ワークブック：@500円（税別）
- 台紙：色画用紙（四つ切／392×542mm）を児童・生徒の人数分ご準備下さい。
- 授業料、交通費等をご準備ください。

詳細はお問い合わせください。

実施形態

学年全体で実施します。授業はクラス単位で行います。

ファシリテーターは1クラス2名体制で行います。

コーディネーターと担任の先生で授業詳細を事前に打ち合せます。

先生方も共に夢を描き、大人が夢を持つ楽しさと挑戦する姿を伝えてください。

高校・大学・専門学校については別途お問い合わせください

★教員のみなさまが、自校でドリームマップ授業を実施するための教員研修も承ります。

研修では、ワークブックの使い方、ファシリテーターの役割などをお伝えします。

子どもたちにドリームマップを届けるスペシャリストへ！



一般社団法人ドリームマップ普及協会は「私らしい夢がつなげる今と未来の Peace & Happiness」をビジョンに掲げ、ドリームマッププログラムの管理と認定ファシリテーターの養成を行う団体です。

(<https://dream-map.co.jp/>)

ドリームマップ自体は、子どもから大人まで、一般的な希望者から学校・企業での研修と幅広く活用されているプログラムです。

そのため、認定ファシリテーターの養成も“どんな対象に向けて届けたいか”でコースが選べるようになっており「ファシリテーター養成講座・社会貢献コース」もその一つです。

こちらは、主に15歳以下の子どもたちにドリームマップワークショップが届けられることを目指すためのコースで、認定ドリマ先生 for Junior の資格で様々な場所で子どもたちへのドリームマップワークショップが開催できるようになります。



「ドリマ先生 for Junior」は、主婦や技術職、会社員や、定年後の活動として始める方など様々な社会経験を持つ方がかり。「子どもたちが未来を前向きに考えるきっかけを届けたい」と真剣でありつつ、楽しく学んでいます。養成講座では、仲間のつながりをしっかりと作れるよう、話を聞くだけではない対話型講座で学びを深めます。

実はこれ、教育現場でも導入されているアクティブ・ラーニング（子どもたちが体験している主体的、対話的で深い学び）であり、ドリームマップワークショップそのもの。ほかにも、子どもたちに接する心構えとして「待つ、聴く、受け止める」のコーチングマインド、カウンセリングマインドを、子どもたちと同じ学び方で身に付け、実感を持って現場に立っていただける講座の構成となっています。

まずは身近な子どもたちから。ドリームマップでどんな子どもたちも持っている可能性の扉を開くお手伝いをしませんか？



ドリームマップ ファシリテーター養成講座

NPO 法人こどものみらいプロジェクトゆめドリが行う キャリア教育ドリームマップ授業

認定ドリマ先生 for Junior の資格をお持ちの方で、特に、小中学校で公教育の授業としてドリームマップに関わろうという方々が、NPO 法人こどものみらいプロジェクトゆめドリの活動会員となって共に活動し、継続的に学びを深めていくコミュニティを形成しています。ドリームマップを導入するにあたり、1日6時間という長い時間をご提供いただけるのは、学校および先生方からの信頼とご理解があつてこそ成せることです。

様々な環境、想いを持つ子どもたちとの授業。それに応えるドリマ先生®は、子どもたちへの熱い想いはもちろんのこと、確かな知識とスキルを身に付け、実践での経験を持って教壇に立っています。

※2018年10月から学校でのキャリア教育ドリームマップ授業の実施運営は、NPO 法人こどものみらいプロジェクトゆめドリが行っています。

新しい学習指導要領が、小学校では2020年度、中学校では2021年度、 高等学校では2022年度の入学生から全面実施されます

学習指導要領の中に、育成すべき資質・能力の3つの柱の1つとして

「学びに向かう力、人間性等」があり「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」

が挙げられています。

ドリームマップ授業は、それぞれが自分の夢を通して、他者や社会とのようにつながり、自分にとって幸せな人生を送るかを考えるきっかけをつくります。

また、「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という目標を学校・保護者に加え、地域と共に目指していく「社会に開かれた教育課程」の方針にもつながる活動としての活用を期待されている学校から多くのお問合せをいただいております。

これから、社会がどれほど変化して予測困難になっても、子どもたちがそれぞれに描く幸せを実現できるように、ドリームマップ授業をきっかけに、主体的に生きる力を育み将来に役立ててほしいと願っています。

新学習指導要領と
ドリームマップ授業



<https://yumedori.or.jp>

特定非営利活動法人
こどものみらいプロジェクト ゆめドリ

特定非営利活動法人

こどものみらいプロジェクト ゆめドリ

～子どもたちが自由にみらいを創造するチカラを最大化！～

 お問い合わせ・お申し込み

toiawase@yumedori.or.jp

 Contact Us

〒453-0016

愛知県名古屋市中村区竹橋町16-14

 050-5435-9168  052-308-4965

 toiawase@yumedori.or.jp

 <https://yumedori.or.jp>

